

筒台会報

発行所

神戸市立葺合高等学校筒台会
〒651-0054 神戸市中央区野崎通1-1-1
TEL078-291-0771 (葺合高校事務室)

ホームページ <http://www.todaikai.net>
メールアドレス todaikai@todaikai.net

編集・印刷

三和印刷株式会社
〒658-0024 神戸市東灘区魚崎浜町27-21
TEL078-431-3981



4F屋上プール



2Fフェニックスホール



フェニックスホール エントランス



国際交流棟



1F図書館

- 目次..... 1
- 「ご挨拶」..... 2
筒台会会長 織戸 新
- 「筒台会東京支部活動報告」..... 2
筒台会東京支部長 大政直人
- 「着任のご挨拶」..... 3
校長 大野 毅
- 「2年目」..... 3
教頭 今池 康
- 「葺合」から「葺愛」へ..... 3
教頭 山内 紫乃
- 寄稿 筒台会だより..... 4～
- 母校トピックス..... 9～

- 部活動の主な成績／卒業生進路状況.....12
- フェニックス賞.....13
- 2019年度主な行事予定.....13
- 2019年度教職員異動.....13
- この人に聞く.....14
- FSC2000親睦会報告.....15
- 会員の皆様へお願い.....16～
- 広告.....20～
- 2019年度 筒台会役員 (案).....26
2019年度 筒台会定時総会・懇親会次第
- 会計報告・予算案・会計監査報告・会務報告.....27
- 2019年度 筒台会・筒台会東京支部
定時総会・懇親会のご案内.....28



ご挨拶

筒台会会長
織戸 新 (高21回生)

筒台会のみなさまにおかれては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。また常日ごろから会の活動に対してご支援、ご協力をたまわり、誠にありがとうございます。

「平成」から「令和」に元号が変わって新しい時代となりました。母校も同じように新たな節目を迎えました。旧制市立神戸中学校(第一中学校)の校史を引き継いで今年で創基80周年になります。歴史と伝統が守り伝えられてきたことを会員一同、誇りに思い、学校関係者や保護者のみなさんとともにお祝いしたいと存じます。

筒台会では今春に卒業した352人を新会員として迎え入れました。会員総数は旧制中学校の卒業生も含めて2万5千人近くに上ります。同窓会は、卒業生をつなぐ不変の絆(きづな)の存在です。その役目は、卒業生のみなさんの交流・親睦を深めること、そして母校を支援すること、この二つに尽きます。

この1年、役員一同は新しい取り組みを行いました。一つは、メールマガジンの配信です。会報とは別に、若い世代に向けた情報発信と幅広い世代の相互交流の場づくりが狙いです。クラス会の近況や参加呼びかけなど気軽に発信、閲覧していただき、筒台会が身近な存在になればありがたいと思っています。毎月配信でスタートし、みなさんのご意見を伺いながら、充実を図っていきます。

もう一つは、在校生支援の拡充です。スポーツ部活動だけでなく、文化クラブなど葺合生として顕著な活動が評価された後輩たちを幅広く支援していくことにしました。学校には積極的な協力を呼び掛けています。

筒台会会計の収支健全化も事業計画に加えしました。会員みなさんからいただく会費や賛助金など貴重なご支援をこれまで同様に大切に管理し、会員の交流促進や母校・在校生支援のため永く役立てたいとの願いからです。

新年度は、創基80周年の母校支援を新たに盛り込み、昨年掲げた事業計画を継承して筒台会の役割をしっかりと果たしてまいります。

また同窓会名簿が5年ぶりに改訂版発行の運びとなりました。長い人生の中でわずか3年間の高校生活ですが、年月を重ねるほどに懐かしさが膨らんでまいります。住所が変わり連絡が取れなくなった友と久しぶりに再会したい、あるいは長らくお会いする機会がなかった恩師を同期生で囲みたい。人生それぞれの区切りで、募る思いを持つ方も少なくないでしょう。会員のみなさんがより一層の交流・親睦を深めるためには卒業生の連絡先を網羅した同窓会名簿が欠かせません。もちろん、昨今はプライバシー保護の観点から個人情報の取り扱いには十分な配慮が求められており、筒台会では個人情報保護法など法令にのっとり、細心の注意を払って情報取り扱いの認定業者に名簿作成の業務を委託しました。改訂版発行に際しては会員はじめ学校関係者のみなさんのご協力をいただきました。あらためて感謝申し上げます。母校の新たな節目に当たり、多くの方々にご活用いただければ幸いです。

最後になりましたが、会員各位のご健勝、母校並びに筒台会のさらなる発展を心より祈念しております。



筒台会東京支部活動報告

筒台会東京支部 支部長
大政 直人 (高24回生)

葺合高校創基80周年おめでとうございます。この記念すべき年に支部長として総会・懇親会を開催出来る事を大変嬉しく思っております。またこの伝統ある葺合高校の卒業生である事を改めて誇りに思います。

さて東京支部は昨年度も多くの行事を行いました。2ヶ月に1度は何らかの行事を行っています。特に国立劇場での歌舞伎鑑賞は、一流の伝統芸を目の前で鑑賞する事が出来て、東京に住んでいる事の喜びを感じる瞬間でもあります。

また昨年の平成30年5月26日には筒台会東京支部の懇親会を、例年と同じく新宿小田急ホテル・センチュリーサザンタワーで開催しましたが、私の友人で、心から尊敬する小林亜星さん(作曲家・俳優)にゲストとして参加して頂きました。亜星さんは、神戸一中で学んだ作家の故野坂昭如さんとも仲が良かったため、野坂昭如さんの思い出話や、またTVドラマ「寺内寛太郎一家」で共演して昨年亡くなった西城秀樹さんの事、そしてレコード大賞を受賞した「北の宿から(唄・都はるみ)」の創作秘話など、盛り沢山のお話しをして頂きました。出席された皆さまも亜星さんの飾らないお人柄に感動されたようです。



最後にこれからも筒台会が益々発展されますよう、心から応援させて頂きたいと思っております。どうか今後とも東京支部をご指導ご声援下さいますよう、よろしくお願い申し上げます。



2018.5.26 筒台会東京支部懇親会 小田急ホテル
センチュリーサザンタワー



着任のご挨拶

校長
大野 毅

この度、神戸市立盲学校から転任してまいりました。筒台会会員の皆様には平素より本校の教育活動へのご支援、ご協力にご尽力いただいておりますことに心より感謝申し上げます。

4月桜が満開の中、素晴らしい体育館で入学式が執り行われましたことに感慨深いものがありました。平成24年に神戸市教育委員会事務局指導課生徒指導係から学校計画課に転任し、葺合高校の校舎建替え担当指導主事として新校舎建設に関わってきました。新校舎の設計図はすでにできあがっていましたので、計画通りに進めていけばよいと思っていましたが、工事を進めていく中で色々な課題も浮かび上がり、当時の校長先生や教頭先生、担当の先生方と議論しながら工事を進めてまいりました。課題もさまざま、工期の延長から桜の木をどこまで残すのかといったことまで多岐に渡っていました。本館の完成まではプレハブ校舎での生活となり、生徒や先生方には大変なご不便とご負担をおかけしましたが、工事全体の一番の中心ともいえる本館の完成とともに、新しい校舎への引越しを終えることができました。校内見学会での生徒たちの嬉しそうな顔を忘れることができません。その完成した学校にこの度転任できましたこと、大変嬉しく思います。

学校計画課での二年間を経て、平成26年に葺合高校の教頭に転任しました。今までは外から新校舎建築に関わっていましたが、今度は内部での調整を担当することになりました。さらに、その年に文部科学省からスーパーグローバルハイスクール（SGH）の指定を受けました。グローバルリーダーの育成を目標に、諸先輩方が連綿と築き上げてこられた伝統と歴史を継承しつつ、葺合高校の新しい教育活動の創造が始まったと実感しました。一年間の教頭を終えた時には、体育館と北館が完成いたしました。

その後、盲学校校長として転動しましたが、SGHでの四大陸高校生サミットの成功や国際交流棟の完成など、葺合高校の発展や生徒の活躍の様子をいつも楽しみに聞いていました。

今年度、校長を拝命いたしましたことに、責任の重さで身が引き締まる思いです。文部科学省からは、SGHでの教育活動の実績を評価していただき、新たに全国10校のうちの1校として、WWL（ワールド・ワイド・ラーニング）コンソーシアム構築支援事業の拠点校に選ばれました。神戸市教育委員会事務局を管理機関として、事業協同実施校（神戸市立高校）や事業連携校（海外の交流校など）とともに、イノベティブなグローバル人材の育成を目指して教育活動を進めてまいります。新しい令和の時代となり、入学式の式辞で「今後の日本を取り巻く不安定性や将来への不確実性を生み出しているものとして、三つのリスク、①グローバルリスク ②巨大災害リスク ③人口減少リスク」を挙げました。そして、このような不安定な時代を力強く、たくましく生き抜く鍵となるのが、本校の教育方針「自主の人たれ 創造の人たれ 世界の人たれ」だと述べました。

令和の新時代に、生徒たちが大きな夢を持って、力強くたくましく、世界を見据えて生き抜いていけますよう、教育活動をさらに充実させることに邁進してまいります。筒台会の皆様には、引き続き本校の発展を見守っていただきますとともに、変わらぬご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。



2年目

教頭
今池 康

新しい時代の幕開け「令和」が到来し、この時期に、私の教頭としての2年目を葺合高校で迎えられたことを、心からの喜び、責務の重さを感じています。「令和」という元号の出典は、万葉集で梅の花32首の序文「初春の令月にして気淑く風和ぎ」より取られたとのことですが、葺合高校においても、令和元年に創立80周年の節目を迎え、生徒たちが明日への希望とともに、新しいそれぞれが大きな花を咲かせることができるような学校づくりを目指しています。

平成30年に文部科学省は、高等学校学習指導要領の改正を告示しこれからの学びが多く変化しようとしています。思考力をより適切に評価する教科・科目横断型や主体性を評価する授業の展開や高大接続改革によるJAPAN e-Portfolioでの調査書の電子化等、教育改革のうねりが迫っています。また、本校の教育活動として、5年間のSGH（スーパーグローバルハイスクールの事業）が終え、今年度からWWL（ワールド・ワイド・ラーニング）コンソーシアム構築事業の拠点校としての活躍が期待されています。この事業はSGHの成果を踏まえ、本校を拠点として、神戸市立高校との協働し、新しい価値観を持った未来に向けてのグローバルリーダーの育成を目指しています。新しい時代を創造できる学校であり続けたいと感じています。私ごとで恐縮ではございますが、葺合高校で教鞭をとりたい長年の念願がかなった感謝の気持ちを忘れることなく、教育者としての資質向上に努め、学校がますます発展の一助になるように務めてまいります。

筒台会会員の皆様には、日頃より本校教育活動にご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。先人の方々の礎の証であるフェニックスの樹・正門入った北側に移設された南門の門柱・桜の花・ユウカリの木・かいの木は、私たちの身近にあり暮らしの中に溶け込んでいる景色であり、美しさを愛でる穏やかな日々が未来永劫続くよう見守っています。この様子は、筒台会の皆様が母校をおもう愛情の深さだと感じております。先人の築かれた伝統を大切に、発展させ、教職員一丸となって「自主の人たれ 創造の人たれ 世界の人たれ」の教育方針を実践していく所存でございます。



「葺合」から「葺愛」へ

教頭
山内 紫乃

筒台会の皆様には日ごろより多大なご支援、ご協力をいただきありがとうございます。

私は、葺合高校で13年間勤務し、この度葺合高校で教頭をさせて頂くことになりました。葺合高校に決まった時は、本当に嬉しく思うと同時に葺合の伝統をさらに受け継ぐべく教育活動、学校運営を行っていきたくと気持ちを締めました。

葺合高校の卒業生の皆様は、葺合のことが大好きです。ある日、三宮の飲食店に立ち寄った時、マスターの肩越しにある棚に葺合の卒業アルバムを見つけました。私は、自分の身分を明かさずに「マスターは葺合の卒業生ですか?」と尋ねたところ、マスターは、目を細めながら「そうなんです。僕の高校生時代はね。」と話が始まり「この店にも、同窓生が来てねいっぱいになるのですよ。」と嬉しそうに話して下さいました。再びその店を訪れた時に、私は、葺合の職員であることを話しました。するとアルバムを取り出し、当時の思い出を以前にも増してお話して下さいました。今はすっかり校舎も建て変わり当時の面影がないけれども、知恵の壺、フェニックスの木、中庭での紅葉、校門に入ってすぐ目にする本館から国際交流棟の渡り廊下のアーチの形状、石畳の話…etcをしました。何より盛り上がったのは、当時からお勤めで現在も居られる先生方のお話でした。ほっこりした気持ちになっただけを後にしたのを覚えています。

卒業生が葺合に帰ってきたとき必ず言う台詞が、「葺合は良かった!」です。何が良かったか?それは、安心して学べる場であること、そして何より大きな「葺愛」に包まれて3年間を過ごすことができる場所であることだと思います。社会人となって帰ってきた卒業生が、「上司が葺合の卒業生だったのです。話がとても盛り上がりました!」と話してくれました。社会に出ても「葺愛」に守られていることに感謝しています。

情報化社会となり目まぐるしいスピードで教育の現場も変化してきています。「葺合」に入学してきた生徒が「葺愛」に変わって卒業できるように努力して参ります。今後とも、尚一層のご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

筒台会だより

寄稿



筒台会総会懇親会盛況に開催

(高24回生) 兼氏 敏幸



恒例の筒台会総会が、平成30年6月23日土曜日にANAクラウンプラザホテル9階サフランの間で開催されました。総会では織戸会長から、部活動経費の援助を含め、母校支援の方針と同窓会の皆さんとの親睦について活動していくとの挨拶がありました。

総会後は、10階のボールホールに場所を移して、懇親会を行いました。懇親会はその年に卒業された新卒の方々を含めて、約140名の方々に参加され、楽しく交流することができました。葺合高校の新校長であります新井校長からは、母校の活躍している様子を報告していただきました。そして、筒台会会長より新校長へ「母校助成金目録」の贈呈がありました。その後、乾杯の後、会食及び歓談に移りました。学年ごとのテーブルでしたが、学年を超えた交流も多々あり、楽しく歓談できました。さらにアトラクションとしてメンバーに元葺合高校の教員を含む「チキンガーリックステーキ」さんのアカペラ演奏が10曲ほどあり、盛り上がりしました。最後は今年度の新卒生全員が壇上に上がり、万歳三唱をしました。新卒から80歳を超えたご高齢の方々まで、同じ同窓生として楽しいひと時を過ごせたことに感謝したいと思います。



葺高五回生卒業後65周年記念同期会

“会いにおいでよ 65年前のぼくとわたしに”

(高5回生) 加藤 恒雄

平成30年5月12日12時～15時 於・しんりん (中国料理店)

私たち筒台会五回生21名(入学定員100名)は好天気のもと、中央区中山手通の会場に元気に集いました。みんな83、4歳の高齢者。65年前の昭和25年4月葺合区(現・中央区)の雲中小学校講堂で葺合高校の入学式を迎えました。初代校長の直江寧一 先生の話で私たちの葺高生活は始まったのです。当時をいろいろ思い返しました。

①“記念写真” 正午12時撮影で65周年記念同期会はスタート。

②“開会の挨拶” 代表の吉田君が欠席の仲間の近況にも触れながら、同期のあれこれを丁寧に報告してくれました。

③次は“葺合高校校史訂正の取り組み報告” 平成26年に改訂迄の葺高沿革史には、何十年にもわたって私たち5回生が葺高沿革史に織り込まれていませんでした。その間違いを神戸市教委及び葺合高校に申し入れました。話し合いを重ね葺高沿革史の根本を訂正することで、私たち5回生も葺高校史に織り込まれました。昭和26年(1951年)3月 市立神戸夢野台高校の消滅をもって市立神戸中学校(旧制)以来の流れは途切れたのです。それとは別個にその2年前の昭和24年4月葺合高校は「高校3原則」(男女共学制・小学区制・総合制)にもとづき葺合区熊内町の雲中小学校で新制高校として創設されたのを神戸市教委、葺合高校と私たちはしっかり確認し、葺合高校の沿革史の根本の訂正となったのです。市立神戸中学校以来の同窓会と学籍簿保管は葺合高校に引き継がれました。

④“物故者への合掌” 会次第の4番目は極楽寺住職・岡本君によって、心のこもった亡き仲間への追悼の言葉が語られました。一同しんみりとした心もちで手を合わせました。

⑤“乾杯” の音頭を亡き友に心を寄せた後で元気な永田君の声が響きます。65年前を偲び、馬小屋当時の葺高生時代を思い返しながらか乾杯のビールを元気に酌み交わしました。

⑥そして“歓談”へと続きました。三か所に分かれたテーブルでそれぞれ思い出話が盛り上がっていました。「あの頃の担任の先生は小栗先生、養老先生、長谷川先生やったね」とか、「校長先生は最初は直江先生やったかなあ。その次は私たちが3年生の時、松浦一先生になったん違うか」、「三代目、四代目はどの先生やったんかしら。」松浦校長先生に私たちが昭和28年3月葺合高校を送り出してもらってから、先生は昭和36年9月葺合高校校長在職のまま突然逝去されました。それから先の校長先生はもう私たちとは直接の 関係はなくなります。それぞれのテーブルで当時に思いを馳せて話に花が咲いていました。皆の知らなかった当時の珍事件なども披露されたりして葺高時代の思い出はもちろん、身近な最近の家庭事情や健康問題等々も時間を忘れて話が次々出ていました。

⑦“校歌斉唱” 予定時間を大幅に延長。午後3時永田君の指揮で「校歌」を最後の3番まで歌いきりました。

⑧“閉会の挨拶” 最後の締めくくりは、宇野さんによる「閉会の挨拶」です。葺合高校の他の学年の同期会に負けないぐらいのこまめな同期会を続けてきたことなど、第五回生同期会の特徴なども織り込んだ閉会挨拶となりました。

・そして希望者による“二次会”へと続きました。

*なお、タイトルのキャッチコピーは永田君の作、会の総司会と以上文責は加藤。

16回生、77人が集う

(高16回生) 松本 剛

「卒業から半世紀以上たつのに、これだけの仲間が集まったのは素晴ら

しい」。92歳の竹内静夫先生から、お褒めの言葉をいただきました。

16回生の集い「ゆうかり会」が11月17日、神戸三宮REIホテルで行われました。参加者は竹内、梶田浩司の両先生をはじめ東京、長野、金沢、岡山、徳島など遠方からの人、さらに初参加者も加わり総勢79人。皆さん笑顔いっぱいでも集まりました。しかし、出欠ハガキに書かれた欠席理由が、数年前の「仕事の都合がつかません」から「闘病中です」などに変わってきました。「入院しています」「腰痛です」「老々介護で離れられません」には、70歳超えを実感します。欠席者の一人からの「御参加の皆様、いつまでもお元気で」に励まされました。

今回の世話役は7組。岡田恵子さんが進行役を務め、校歌斉唱でスタート。1番だけとはいえ、卒業後54年の歳月を感じさせない記憶力を発揮して、全員で見事な歌声を響かせました。続いて新たに判明した小阪康夫先生、長谷川隼彦先生、渡部憲治、末延博、濱崎（河岸）節の3氏を含む物故者に黙とうをささげました。梶田先生が「私は90歳と8か月です」といって、元気な声で「カンパイ」。



わせの会だが幹事の数もそれぞれの事情もあり半数近くに減ってしまっていた。これまでは幹事会の集会でしたが幹事ではないが参加したいと言う仲間から始まり、親しい友人などに窓口を広げていった。4年毎に同窓会は開いているが、もっと頻繁に会える機会がほしいと言う声もある。そういうことを考えているといずれはこの会を同窓会にしてしまってもいいのかも思ったりもしている。そろそろ全員が揃ったのでまずは乾杯へ、あとは…



花見の宴

(高24回生) 進木 健三



24回生は花見も恒例行事。平成19年大倉山公園で行ったのが始まり。平成22年には葺合高校の東の通称どんぐり公園に変更。日曜日、部活を終えた在校生が前を通ると、声をかけたりもしました。上の桜はそっちのけでブルーシート

の食べ物と生ビールのタンクを飲み干しています。誰かが生ビールを注ぎに立つと、みんなが「俺のも私のも」とぐいぐい空けていきます。

平成26年はさらに東のテニスコートの西側に会場を移動。花見をするほとんどの方は王子公園駅東側の川沿い、場所取りにブルーシートが早



朝より敷いています。我々の場所での花見は誰もしていません。12時ごろから始め15時ごろで仲間の酒屋に移動。今はこれが定番。21時ごろまでわいわいがやがや。

好きな時間に来て好きな時間に帰る。もちろんフル参加も多くいます。宅配ピザ、宅配寿司を葺合高校正門前に届けてもらう。「おい！正門までもらいに行つて」仕事は分担。平成最後の花見は31年4月7日。満開の桜か散ってしまった桜か、それはお楽しみ。



ビュッフェ形式の食事に舌鼓を打ちながら、会話が弾みました。高校時代の思い出、健康維持への努力、趣味の話等々……。会の半ばには、後輩がメンバーに入っているフォークソンググループ「MY HEART」が懐かしの曲を演奏し「青春時代」「高校三年生」をみんなで合唱。同好の集まり「ゴルフ会」の活動を塚本剛君が、「歩こう会」の予定を酒井信也君が、それぞれ報告しました。会のフィナーレは「生徒歌」。竹内先生と梶田先生が壇上に立ち、竹内先生のリードで手拍子に合わせて4番まで声を張り上げました。川村俊弘君7組を代表して閉会の言葉を述べて、バトンは1組に引き継がれました。世話役の皆さんありがとう。2年後にまた笑顔で会いましょう。

21期 新年会

(高21回生) 三宅 均



「ども〜」と部屋に入ると「げんき〜」とか「体調どう」などと声がかかる。取りあえず一通り挨拶をしてまわっている所に携帯がなった。会場の場

所がわからないと言うので対応に追われている間にも後続が集まってくる。幹事会として2000年の同窓会以降に毎年行ってきた年明けの顔合

ひろがり旅行「富山」編

(高24回生) 山下 純一



平成30年9月に24期9名で富山旅行を堪能してきました。同期の旅行は2013年の伊勢志摩から始めて毎年企画され、今回で6回目となります。普段、旅行にあまり行かない私にとって毎年の楽しみとなっています。高校を卒業して47年となりますが、集まるとおっちゃん、おばちゃんからおにいちゃん、おねえちゃんに少し若返り、パワーみなぎる集団となります。我らの幹事長の指示のもと、おつまみ班、ビール班、日本酒班、焼酎班、ワイン班、等々飲むこと以外考えてないんかい、と思いつつ、重い荷物を抱えて大阪駅に集

合。乗車と同時に乾杯で始まり、京都に着く頃はすでにいい調子、京都から参加の仲間もすぐに追いつくのがすごいところです。行き先は、日本画を極めようと64歳で昨年富山大学芸術文化学部に入學した24期の仲間と一緒に集合しようということで決まりました。偶然バスケットをしている同期もシニアの大会で富山に来ており、時間的に応援には行けなかったのですが、昼食時に食事処の入り口でばったり出会うという嬉しいハプニングもあり、24期の仲間のつながりの強さとパワフルな活動力を感じました。初日は富山駅について白エビ天井でおなかを満ちし、美術館、薬屋をめぐる旅館でゆったり。夜は別腹、お酒は欠かせません。翌日は水族館に寄って魚津駅から帰路に着きました。あんなに重かった荷物は跡形もなく、仲間との有意義な二日間となりました。旅行後はみんなのカメラで撮った写真が一枚のDVDとなって全員に配付されます。これは老後の楽しみですね。今年は広島方面を計画しています。24期の皆さん、是非ご参加ください。楽しいよ。



恒例24期生忘年会

(高24回生) 大亀 剛史

平成30年11月17日、北野ガーデンにおいて恒例となった24期生忘年会が行われました。

今回は、男性21名・女性12名恩師1名と、いつもと比べて少人数の忘年会となりました。しかし、その分一人一人とゆっくり話をする事が出来て充実した同期会になったように思います。

会は、進木幹事長の開会の辞に始まり、昨年8月2日に逝去された野球部の櫻井君へ黙祷を捧げ、北野ガーデンの総支配人である篠倉君の挨拶、藤田先生の元気な挨拶、パリ在住の浜君の写真展紹介、そして現在日本画家として活躍されている小掠さんより、画展の紹介があり、上田君の乾杯の音頭で宴は始まりました。この会の始まりは、卒業後も色々付き合ひのあった進木より、今年で高校卒業後20年が経つので「同期会を



やりたい」何処かいい場所はないだろうかと相談されて「ホテルオークラ神戸」を紹介して、第一回同期会が開催されて約100名の参加があり大いに盛り上がりこれからも続けていこうとなり、現在では毎年恒例の忘年会として開催されています。

今回の同期会は久しぶりに参加された方もいらっちゃって、北野ガーデンの美味しい食事をしながら、いつもの様に昔話や近況報告に花が咲き、また抽選会では豪華？景品に歓声が沸き楽しいひと時を過ごせました。我々24期生は、卒業後も本当にクラスの垣根を越えて皆仲が良く、本音で話せる友達です。これからも、この友達を大事にして付き合っていくたいです。

今年の同期会は、早くも9月7日(土)北野ガーデンで開催が決まっています。今年は高校入学して50年という記念として、同期の作品展と同期によるパフォーマンスステージのイベント企画で盛り上げますと連絡がありました。大変楽しみな同期会になりそうで多くの方の出席をお願いしたいと思います。



筒籠会 (バスケットボール部OB・OG会) 懇親会

(高38回生) 谷口 昌樹

2018年11月10日 土曜日 神戸市中央区の北野ガーデンにて、筒籠会OB・OG懇親会を開催しました。今回は40歳以上ということで、よくお顔を拝見するおなじみの大先輩から、初めましての先輩、初めて参加の40歳台の新顔もあり、総勢60名の参加です。



こういう規模の懇親会の開催は、十数年前のバスケットボール部創部50周年懇親会以来ということで、全国各地からこの日のために帰神し、ご参加頂いた先輩、後輩もいました。皆さん非常に喜んで頂き久しぶりの同期や先輩後輩の姿に、やはり会話の声もいつも以上に大きかったです。皆さんの笑顔が今でも忘れられません。



灘井会長の挨拶からスタートし、乾杯、懇談、先輩のお話と続きます。そして現役時代の懐かしい写真をずっとスライドで放映していました。「なつかしー」「若いなあ」と白黒やカラーの写真を見ながら笑い声がたえませんでした。

今回を皮切りに、若い世代に繋げていく必要があります。これが始まりです。「筒籠会全ての世代でつながり、そして現役を熱く真剣に応援していく」そのための第一歩の始まりを感じました。今まで筒籠会を支えてきて頂いた諸先輩の皆様の歴史と経験とメッセージを大切にしていきながら、これからも筒籠会に関わっていきます。



OB・OGと現役との卓球部親睦試合

(高23回生) OB・OG会長 溝渕 卓雄

卓球部は、昨今毎年現役との親睦会を母校にて行っています。今回は、平成30年11月17日に顧問の先生(2名)と現役(15名)とOB・OG(39名)で各チームに分かれてダブルス戦を行い、OB・OGは現役時代に戻って現役に挑みました。各チームには、景品を進呈し、現在も卓球を続けているOB・OGに現役がシングルス線で挑み真剣な試合を行いました。又、現役の今後の活躍を期待し、葺合高校卓球部の部旗(部旗写真の「力戦奮闘」は、部員で考え、書道の先生に書いていただいたそうです。)を贈呈しました。



【飲み会親睦会】

親睦会の後は、三宮のミュンヘンへ移動し、元顧問の小澤先生も来ら

れ、総勢23名にて楽しい昔話をし、一日を過ごしました。今年2019年も10月頃にOB・OG会と現役との親睦試合と飲み会を実施予定です。OB・OGの皆様にご案内致しますので、是非ご参加をお願い致します。

ソフトテニス部OB・OG会の報告について

(高38回生) 田中 孝幸

【総会・ソフトテニス大会】

前年の母校新校舎での開催に引き続き今回も2018年8月18日(土)に、母校でのOB・OG会を開催しました。当日の天気は快晴であり、39名(男20名、女19名)の多数の出席がありました。まずは本館の会議室で総会を開催しました。総会にては、はじめに2017年度会計報告を行い、それをご出席の皆さまにご承認いただきました。次に、現役生へ「ボール」と「スポーツドリンク」を贈呈し、激励しました。総会終了後はご準備した昼食(お弁当)を食べてテニスコートに移動し、即席ペアで試合を行ったりして久しぶりのテニスを楽しみました。



【懇親会】

総会・ソフトテニス大会と同日の午後6時15分からは、神戸ではおなじみで老舗の広東料理「神戸元町 別館牡丹園」にて懇親会を行いました。懇親会では、参加者がテーブル毎に近況報告を行うなどをして、OB・OGたちと懇親を深めることができました。さらには、新企画「神戸市新人戦の現役生公式戦応援企画」の発表も行いました。おかげ様で懇親会のご参加者は総勢33名(男29名、女4名)もお集まりいただき、たいへん盛会に終えることができ誠にありがとうございました。

今後も母校でのOB・OG会の開催を続けることを考えておりますので、OB・OGの皆様におかれましては多数のご参加をお願い申し上げます。



バレーボール部OB・OG会 総会

(高23回生) 友藤 陽幹



昨年11月3日に総勢40人が集まって神戸市内の中華料理店で総会を開いた。今回は若手の参加者も増え、ビンゴ大会などにぎやかに盛り上がった。総会前には恒例の神戸新聞杯バレーボール大会に男女別で出場、男



子は恩師の児玉先生が監督で指揮を執り、交流の深い神戸外大バレー部の山崎監督も招いて（総会にも）男女とも2試合戦ったが惜敗となった。試合には後輩の現役大学生が駆けつけてくれるなど世代を超えた交流の輪が広がった。OB・OG会では誕生会や花見、現役生へのサポートなどさまざまな活動をしており、みなさんの参加を歓迎します。

新会員の抱負（平成31年3月卒）

「SGH」活動

(国際16回生) 氏原 新菜

私は葺合高校での3年間で様々なSGH関係の活動に参加しました。フィリピンへのフィールドワークや全国SGHフォーラムに参加したことなどありますが、なかでも印象に残っているのは兵庫県高校生英語ディベート大会に参加したことです。

1年生の時から参加していて2年生の時には憧れの先輩方のように代表メンバーに選ばれましたが、冬休みに立論の見出しがきまらず、説得力のある根拠もなかなか見つけられず苦労しました。それでも協力してくれるメンバーや先輩、先生方のおかげで論理的な立論ができて、本番では堂々と自信を持って発表することができました。優勝した時は本当に嬉しかったです。

この大会を通して、私は、英語で話す力だけではなく、英語で論理的、批判的に考える力を高めることができました。そしてなんといっても、ともに努力を重ねてきた素晴らしい仲間に出会えたことが、私の高校生活の宝物となりました。

想いでと抱負

(普通科71回生) 入江 康太

私の学校生活は、3年間の学年目標である「気づき」「気づき合い」「築き」の下で充実した日々を過ごすことが出来ました。

部活動では、サッカー部に所属し仲間と共に辛い練習も乗り越えてきました。試合に勝った時の嬉しさ、負けた時の悔しさを感じ、その気持ちを共有して成長へのエネルギーに変え、絆を深めていきました。

生徒会活動では、日々の生活はもちろん一つ一つの行事で沢山の人の支えられていることを実感しました。1つの目標に向かって今まで関わりのなかった人と行事に取り組み、成功させた時の感動は今でも鮮明に覚えています。

常に新しいことへの挑戦をする中で、数えきれないほどの失敗を経験しました。それでも、一回の成功のために幾度なく失敗を恐れずに取り組めたことは、人生の糧になると思います。

葺合高校を旅立ち、これからは今までよりも高い壁にぶつかり、悩むこともあるでしょう。そんな時こそ葺合での経験を活かし、自分自身を信じて活躍できるように、夢を追い続け前に進んでいきます。

世界との繋がり

(国際16回生) 別府 さくら

国際科の授業の醍醐味は、なんといっても身近にある”世界との繋がり”でした。毎日英語に触れるから、というよりも英語で新たな学びや交流を深められる授業がベースにあったからです。一筋縄では終わらない多くの課題やリサーチ。授業の応用として実施したプレゼンテーションやディスカッション。そのどれもが私の高校生活を慌たたく、同時に1つの青春として彩りを与えてくれたのだと今になって感じます。また、休み時間のふとした会話でも、授業で学んだ事柄に対してそれぞれの考えを熱く語り合える仲間がいたからこそ、かけがえのない3年間となったのではないのでしょうか。

私自身、卒業後は少し方向転換をして国際科から法律学科に進みました。葺合で得た”世界との繋がり”を感じながら、大学で新たな方面の専門知識や経験を積みみたいと思います。いずれは胸を張って世界に羽ばたける人であると言えるよう、精一杯頑張りたいです。

修学旅行

(普通科71回生) 小林 蒼衣

国際線ターミナル、パスポート、飛び交う異言語、夜になっても活気ある街にボリューム満点の四川料理。

台湾での修学旅行では触れるもの全てが新鮮で、文字通り私の世界を広げてくれるものばかりでした。滞在二日目に訪問した姉妹校、「台中一中」での異文化交流では、台湾の文化を知ることができただけでなく、私たち日本の文化を見つめ直し新たな発見をするきっかけにもなりました。また、夜市や市内散策でたくさんの現地の人々と触れ合えたことも良い経験になったと思います。初めての海外はとても緊張したけれど、日本語で話しかけてくれたりたくさん試食させてくれたりと、出逢った人、みんな優しくとても温かい国でした。「いい修学旅行だった」と思える一つの大きな理由だと思っています。

そして何よりこの修学旅行ですらに強く築き上げられた学年の絆は、卒業してからもずっと大切にしていきたい、私の宝物になりました。一生忘れられない4日間。関わった全ての人に感謝です。謝謝臺灣！！

TOPICS 母校トピックス

早く広く知らせる「葦合ニュース」

広報企画部では、活動の一環として「葦合ニュース」を発行しています。「葦合ニュース」の目的は大きく2つあります。まず在校生の保護者や地域の方々に葦合高校の生徒のがんばっている姿を広く知っていただくためです。2つめには、中学生とその保護者及び中学校の先生方に葦合高校の生の姿を知っていただき、進路を決定するときの参考にしていただくためです。

この目的のためにやってきたことは以下の通りです。

- ①行事ごとに「葦合ニュース」を発行し、広く関係者に配布
(例. オープンキャンパス、オープンハイスクール、葦合祭、体育大会)
- ②中学校訪問や中学校向け進路説明会での「葦高ニュース」の配布
- ③「葦高ニュース」を拡大して、行事終了直後に校門わきに掲示
- ④筒台会、筒友会などの会合で配布

広く人々に葦合高校の活動の様子を知っていただくために、これからも鋭意「葦合ニュース」を発行し、広報活動を活発に進めていきたいと思っております。

平成30年4月13日
葦合高等学校広報企画部

Fukiai High School News No. 1

平成30年度 入学式



4月9日(月)午後、平成30年度入学式が行なわれました。国際科80名、普通科280名、計360名の新入生たちは、会場の体育館にクラスごとに入場。担任の先生方の呼名ののち、新井校長先生の入学許可宣言により正式に葦合高校生となりました。

学校長式辞では、一昨年の校舎完成記念行事にお招きした、本校卒業生でジャズピアニストの小曾根真さんが即興演奏のあとに語られた言葉、「即興演奏は自由に演奏



できるもの

だが、その結果はそのまま自分の責任となる」を引用して、責任をもった行動をとってほしいことを述べられました。

その後新入生は覚えたばかりの校歌をしっかりと声で歌い、葦高生としてのスタートを切りました。



平成30年4月13日
葦合高等学校広報企画部

Fukiai High School News No. 2

平成30年度 離任式・着任式



平成30年4月9日(月)、離任式と着任式が行なわれました。今回葦合高校を去られる先生方は、清家教頭先生、地歴公民科の実末先生と稲山先生、理科の掃部先生と木下先生、英語の宮崎先生と伊原先生、松本先生、国語科の森井先生と中野先生、養護教諭の小池先生、ALTのコリン先生とデビン先生、ショウ先生の11人です。先生方はお一人ずつ在校生へのメッセージを語られましたが、どなたもみな、葦高生と過ごした日々楽しかったこと、そしてこれからの葦高生の活躍とそれに向けてのアドバイスを語っておられました。感謝の気持ちをこめて生徒全員が拍手をする中、先生方は退場されました。

その後、新しく着任された先生方が紹介されました。前任校での離任式のため翌10日の着任式で紹介された先生方もおられましたが、みなさん葦高生と過ごす日々を楽しみにしておられる様子でした。



平成30年4月19日
神戸市立葦合高等学校 広報企画部

FUKIAI News No. 4

1年生合宿



4月13日(金)~14日(土)の2日間の日程で1年生合宿が行われました。13日の午前中は学校の体育館で集団行動訓練、校歌練習、学年アワーを行いました。学年アワーでは「クラス毎で集団を作る」、「出席番号で集団を作る」などの様々な条件で集団を作る活動(ゲーム)を行いました。

午後は、神戸市立六甲自然の家に移動し、狗星台へのハイキング、夜は校歌コンクールで各クラスの団結力を養いました。

14日は、クラスアワーを行いました。クラス全員が輪になってリーダーを決め、指示に従って円を小さくしていくゲームや、隣の人の指を合図とともに指差すゲームなどを行いました。クラスの親睦を深め、仲間意識をさらに高めました。今後、この経験を活かして、様々な場面で活躍していかれることでしょう。



平成30年 6月8日
神戸市立葦合高等学校 広報企画部

FUKIAI News No. 9

葦高祭（校内祭）



6月8日（金）、本校体育館において、葦高祭（校内祭）が行われました。今年度は、「千紅緑乱 COLOR OF YOU」というテーマのもと、生徒会によるビデオを使ったオープニングが始まりました。クラス劇は、2年生4組、8組、3年生国際科2クラスが取り組み、チームワークの良さを発揮しました。文化部は、コーラス部、ESS部、放送部、ダンス部、吹奏楽部が演技を行い、日頃の練習の成果を舞台上で披露しました。今年の生徒会規格は、1年生は各クラスの代表が「私たちの言いたいこと」としてメッセージを伝え、2,3年生はクラスTシャツファッションショーで各クラスのアピールを行い、大いに盛り上がりなした。



放送部の朗読劇



ダンス部パフォーマンス



クラス劇

平成30年 6月9日
神戸市立葦合高等学校 広報企画部

FUKIAI News No. 10

葦高祭（一般祭）



6月9日（土）、葦高祭（一般祭）が行われました。校舎には、1年生・生徒会による装飾があり、華やかな雰囲気の中で開催されました。1年生による「段ボール迷路」や「フォトスタジオ」などの展示があり、2年生7クラス、3年生7クラスが模擬店を出店しました。また、書道部、写真部、文芸部、美術部による展示作品は力作揃いでした。目を見張るものがありました。有志ステージでは、ピアノ連弾や歌唱、漫才やフットボーラーが披露されました。茶道部による茶会やPTA企画も好評で、部活動やクラスによる募金活動にも、多くの方々の協力をいただきました。



平成30年 6月16日
神戸市立葦合高等学校 広報企画部

FUKIAI News No. 11

国際科オープンキャンパス開催



平成30年6月16日（土）、今年度第1回国際科オープンキャンパスを催しました。当日は、午前・午後の部を合わせて460名の中学生と保護者の方々が参加しました。コーラス部による歓迎合唱の後、ビデオやパワーポイントを使った国際科の説明を行いました。次に、中学生達は楽しみにしていた英語や現代社会の4つのミニ体験授業を受けました。英語を実際に使い、そして視野の広がる半日を通しました。最後は吹奏楽部のミニコンサートに見送られながら帰宅の途につきました。

オープンキャンパスでは、国際科の説明や授業のアシスタントを始めとして、引率・設営・後片付けと多くの国際科生徒が働いてくれました。今回参加した中学生の中からも、来年の同じ時期、この行事で活躍してくれる人が出てくることを期待しています。



平成30年 8月7日
神戸市立葦合高等学校 広報企画部

FUKIAI News No. 13

四大陸高校生サミット at Fukiai 開催



7月12日（木）・13日（金）の2日間、「第3回 KOBE 四大陸高校生サミット at Fukiai」を開催しました。SGHの取組みとして平成28年度から毎年7月に行ってきたこのサミットは、国際科生徒の3年間の活動の集大成となる活動です。今年は、「Grassroots activism by world citizens for our sustainable development」（持続可能な発展のための、地球市民の草の根活動）をテーマに、スウェーデン、フィリピン、台湾、アメリカ、オーストラリアの5つの国と地域の高校生、計10名を招待して、各国の実情を踏まえた発表、そしてテーマ別の討議を行い、それにもとづく共同宣言を発表しました。サミットはすべて英語で行われました。

第1日の午前部は、神戸芸術センターのホールを会場に、歓迎セレモニーと記念講演を行いました。招待校の生徒たちは、会場を埋め尽くした国際科・普通科生徒の拍手に出迎えられて入場しました。そして、国ごとに自己紹介とそれぞれの国の文化・自然、また学校の特色などについて、ステージ上のスクリーンを活用して紹介してくれました。本校の生徒たちは、コーラス部、剣道部、なぎなた部、少林寺拳法部、ダンス部、 brassバンド部のパフォーマンスで歓迎の気持ちを表しました。



平成30年 10月4日
神戸市立葺合高等学校 広報企画部

FUKIAI News No.19

台風に負けず！ 体育大会 開催



9月20日に予定されていた体育大会は台風のため延期され、1週間後の9月27日(木)に王子スタジアムで行われました。今年は台風が日本に上陸することも多く、天候が不安定なこともあり、27日も天候が心配されましたが、曇天ながら過ごしやすい気候に恵まれました。

リレーなどの走競技、男子の綱引きや騎馬戦、女子の大縄跳びや棒擲などの団体競技では、生徒たちの力の入った演技が繰り広げられました。また応援についてもクラス・学年が丸となって大きな声援が送られていました。

新しく、タイフーンといった競技も行われ、迫力ある戦いが繰り広げられました。

プログラムの最後には2年生女子によるダンスが行なわれ、華やかで息の合った演技に大きな拍手が送られました。結果は以下の通りです。

学年対抗	クラス対抗	クラス
1位 2年生	優勝	2年9組
2位 3年生	2位	2年8組
3位 1年生	3位	2年4組
	4位	2年7組
	5位	3年5組



平成30年12月26日
神戸市立葺合高等学校 広報企画部

FUKIAI News No.24

甲南大学リサーチフェスタ 甲南大学学長賞受賞



平成30年12月23日(日)に甲南大学に行われた、「甲南大学リサーチフェスタ」において、本校国際科2年生の松尾萌華さんが甲南大学学長賞を受賞しました。

同リサーチフェスタは、高校生と大学生、大学院生がともに発表形式で自分たちの「研究」や「活動」について発表するイベントで、松尾さんはもっとも優秀なポスター発表をした者として表彰されました。

松尾さんの発表テーマは「タイでの肥満と低栄養の二重負担を改善するには」。東南アジアで過体重の子どもと低栄養障害や消耗病に苦しむ子どもの両方が増加している状況を、特にタイのケースについて調べ、給食での栄養バランスの改善を提案しました。そのための具体策として、カラーの絵で栄養バランスを示した図の活用、栄養士の配置、給食メニューの家庭への配付による保護者の意識改善を提案しました。



平成31年3月14日
神戸市立葺合高等学校 広報企画部

FUKIAI News No.27

関西学院大学 リサーチフェア 優秀賞受賞



平成30年11月16日・17日の両日、関西学院大学神戸三田キャンパスにて行われた「リサーチフェア2018」にて、本校国際科2年生の仁木紅香さんが優秀賞を受賞しました。このリサーチフェアは、関西学院大学総合政策学部主催の研究発表・交流の会で、同大学総合政策学部の学生向けの研究発表会として始まりましたが、現在は高校生も参加できる会となっており、当日は本校を含め8校の高校生が参加しました。

本校からは国際科1・2年生計3チーム4名が口頭発表をし、仁木さんは最優秀賞に次ぐ優秀賞を、関西学院大学総合政策学部の学生3名とともに受賞しました。仁木さんは「Mental Care for Long-term Hospitalized Children」(長期入院している子どもへのメンタルケア)をテーマに英語で発表しました。発表の内容は、入院中の子どもの心理的支援について、海外の制度との比較も交えて、改善の方法や高校生でも実現可能な解決策の提案をするものでした。

発表15分・質疑応答10分の時間で「独創性」「サーベイ(先行研究の調査)」「内容」「方法論」「論理性」を基準とした審査を経ての受賞は、本人にとって成果を評価された事への喜びとともに、さらに多くのことを学ぶ意欲へとつながるものとなりました。

【受賞した仁木さんの感想】

このリサーチフェアで、周りは大学生ばかりに囲まれている中、緊張感をもって発表する事ができて、2位の位置につくことが出来ました。

課題研究は高校生の日常生活で行うには非常に多くの時間を要し、大変で厳しいものがありました。論理的に物事を分析する力、研究・議論を重ねて高校生の視点を持ち自ら生み出した「新しい世界」を得ました。そして、様々な人達のプレゼンを通して、多様な面で感化されました。私は課題研究で得たものを自分の夢に繋げていきたいです。

平成31年3月18日
神戸市立葺合高等学校 広報企画部

FUKIAI News No.29

平成30年度 SGH 成果発表会開催



平成31年1月31日(木)午後、SGH 成果発表会を本校にて開催しました。当日は本校国際科1・2年生の学校設定科目「グローバル・スタディーズ」の公開授業と、国際科2年生のポスタープレゼンテーションおよびグループディスカッションを行いました。公開授業の一部をのぞき、すべて英語で行いました。



13:00からの公開授業では、国際科1年生を対象とした学校設定科目「グローバルスタディーズ1A(GS1A)」および「グローバルスタディーズ2C(GS2C)」を参観していただきました。

GS1Aは国語科・地歴公民科・英語科の教員が協力して、課題研究に向けての学習と発表活動を行う科目です。今回の授業では「アジア諸国が抱える問題」についてのチームプレゼンテーション(国語科)、「EUの現状と課題」の授業(地歴公民科)、「SDGsリサーチプレゼンテーション」(英語科)を参観していただきました。

また、GS2Cは地歴公民科・英語科の教員が協力して、世界の問題について学習・調査し、解決策を探る活動をする科目で、当日は「中国と台湾」、「パレスチナとイスラエル」それぞれの2国間の関係についてをテーマとして、英語で意見を交わしました。



平成30年度

部活動の主な成績

【運動部】

◆陸上競技部

- ・兵庫県総体 女子 200m 4位
女子 400m 6位
- ・近畿総体 女子 200m 出場
女子 400m 準決勝出場
- ・県ユース大会 女子 やり投げ 8位

◆女子バスケットボール部

- 平成30年度全国高等学校バスケットボール選手権大会 兵庫県予選出場
- 第71回兵庫県高等学校新人バスケットボール選抜優勝大会 出場

女子硬式テニス部

- ・兵庫県高校総体「団体戦」 県ベスト16（4回戦進出）
- ・兵庫県新人大会「団体戦」 県ベスト4（6回戦進出）
- ・兵庫県公立高校大会「団体戦」 県準優勝
- ・近畿公立高校テニス大会「団体戦」 近畿ベスト4
- ・兵庫県新人大会個人戦ダブルス 県ベスト16
- ・近畿高校テニス大会シングルス 出場
- ・兵庫県公立高校大会シングルス 県優勝、県第6位
- ・近畿公立高校大会シングルス 近畿ベスト8
- ・関西ジュニア・シングルス 出場

◆柔道部

- ・近畿高等学校柔道新人大会 女子個人78kg超級出場
- ・兵庫県高等学校総合体育大会 女子個人78kg超級第3位
- ・兵庫県高等学校新人柔道大会 女子個人78kg超級第3位

◆なぎなた部

- ・県総体 団体3位
- ・県新人大会 団体3位 近畿大会出場
個人演技3位 近畿大会出場
個人8位 近畿大会出場

◆卓球部

- ・兵庫県総体 女子団体 ベスト16
女子ダブルス ベスト16に2組
- ・近畿総体 女子ダブルス 2組出場
- ・兵庫県新人大会 女子団体 ベスト8
女子ダブルスベスト8、ベスト16
- ・近畿新人 女子団体 ベスト16
女子ダブルス ベスト16

◆少林寺拳法部

- ・第36回近畿高等学校大会 女子団体演武 2位
男子規定組演武 8位 9位
女子規定組演武 3位
女子自由組演武 4位

・第22回全国高等学校選抜大会

- 女子団体演武 決勝進出
- 女子規定組演武 決勝進出

◆女子ハンドボール部

- ・兵庫県総体 5位
- ・県新人大会 県ベスト16

◆ダンス部

- ・USA School & College Competition 2018 WEST 高校編成 HipHop部門 第2位
- ・第16回全日本学生チアダンス選手権大会 関西予選大会 HipHop部門 高校生編成 第2位
- ・USA Regionals 2018 関西大会 高校編成 HipHop部門Large 第1位
- ・USA Nationals 2019 (全国大会) 高校編成 HipHop部門Large 出場
- ・西日本高等学校ダンスドリル競技大会 ヒップホップ女子部門 スモール編成 第3位

◆剣道部

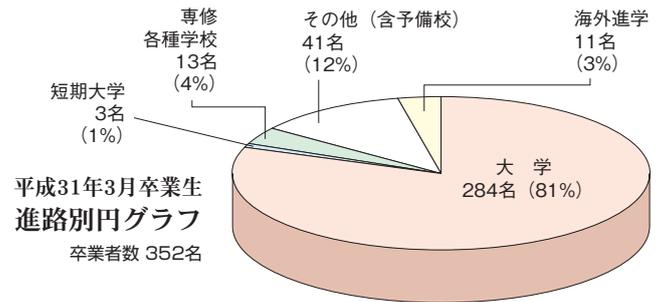
- ・第62回兵庫県高等学校総合体育大会 男子団体出場
- ・第65回兵庫県高等学校新人剣道大会 男子団体出場

平成31年度

入試における合格状況

※ 数字はすべて延数で、既卒者も含む
 ※ 個人情報保護の観点から連絡のない大学・予備校等もあるため、実際はもう少し多いと思われる。

H.31.4.10現在の数です。



国公立大学

大阪大 4	大阪教育大 1	大阪市立大 4	大阪府立大 2
神戸大 4	神戸市外国語大 12	東京外国語大 4	鳥取大 3
奈良教育大 1	奈良県立大 1	兵庫教育大 2	兵庫県立大 10
広島大 1	一橋大 1	滋賀医科大 1	岡山大 1
山口大 1	信州大 2	横浜市立大 1	京都府立大 1
京都市立芸術大 1	県立広島大 1	公立鳥取環境大 1	

23大学 60名

私立大学

大阪工業大 18	関西大 106	関西外国語大 18	関西学院大 116
京都外国語大 1	京都産業大 6	京都女子大 1	近畿大 184
慶應義塾大 2	甲南大 51	甲南女子大 50	神戸女学院大 21
神戸薬科大 2	国際基督教大 1	上智大 2	津田塾大 1
同志社大 50	同志社女子大 5	兵庫医療大 1	佛教大 2
武庫川女子大 46	明治大 5	立教大 1	立命館大 53
龍谷大 4	早稲田大 4	東京理科大 1	

など66大学 925名

短期大学(短期大学部を含む)

神戸女子短大 2	武庫川女子大学短大 6
----------	-------------

2大学 8名

専門学校

神戸看護専門学校 1	神戸市医師会看護専門学校 1
------------	----------------

など計13名

その他

海外留学 11 (留学先未定を含む)

フェニックス賞

このメダルは本校菊川晋久元教諭の作である



メダルは金賞、銀賞及び銅賞

母校では、学校生活や地域社会における諸活動に、特に積極的、継続的に取り組んだ生徒を表彰するためにフェニックス賞を設けています。下記の部門があります。

- | | | |
|---------------|-----------|---|
| ● 3か年皆勤の部(金賞) | ● 部活動の部 | 平成30年度卒業生受賞者数 178名
3か年皆勤の部 44名 部活動の部 16名
2か年皆勤の部 19名 生徒会活動の部 10名
1か年皆勤の部 9名
努力の部 80名 |
| ● 2か年皆勤の部(銀賞) | ● 生徒会活動の部 | |
| ● 1か年皆勤の部(銅賞) | ● 善行の部 | |
| ● 奉仕活動の部 | ● HR活動の部 | |
| ● 研修の部 | ● 国際交流の部 | |
| ● 努力の部 | | |

「フェニックス賞」の由来

フェニックスは本校玄関前にそびえる大樹であり、また、灰の中から何度も生まれ変わる霊鳥の名前でもあります。大樹のようにたくましく、不死鳥のようにいきと、本校生徒が育つようにという願いを込めて名付けられました。

2019年度 主な行事予定

平成31年4月8日(月)	入学式	令和元年12月16日(月)~19日(木)	修学旅行
令和元年6月7日(金)	葺高祭(校内祭)	令和2年2月27日(木)	筒台会入会式
令和元年6月8日(土)	葺高祭(一般祭)	令和2年2月28日(金)	卒業式
令和元年9月20日(金)	体育大会(王子競技場)		

2019年度 教職員異動

退職	濱野 義郎 事務長 退職	大野 毅 校長 盲学校より
	岩本 芳仁 地歴公民 葺合高校<再任用>	竹内 伸二 事務長 西区保健福祉部健康福祉課長より
	茶本 卓子 英語 葺合高校<再任用>	山内 紫乃 教頭 葺合高校より
	直井 裕明 国語 葺合高校<再任用>	金生 剛史 数学 教育委員会より
	東 徹也 保健体育 退職	秋山 明之 地歴公民 神戸工科高校より
	米 正三 数学 退職	藤井稚津子 国語 摩耶兵庫高校より
	吉岡 武大 英語 退職	石田 聡 数学 科学技術高校より
	林 慎也 数学 退職	田中 史華 数学 科学技術高校より
転出	新井 厚也 校長 盲学校へ	川上 順康 理科 須磨翔風高校より
	橋口 徹 教頭 科学技術高校へ	坂井 峻也 英語 小部中学校より
	北村 旭美 英語 須磨翔風高校へ	<常勤講師>
	中郷 厚史 数学 楠高校へ	新貝真美子 英語 神港橘高校より
	鳴神 沙紀 英語 須磨翔風高校へ	木村 知佳 英語 大阪市新北野中学校より
	<常勤講師>	林 美沙子 英語 民間より
	樋口 綾美 英語 市伊丹高校へ	魚谷 元気 保健体育 兵庫工業高校より
	木戸 友也 国語 多聞東中学校へ	稲葉 裕幸 保健体育 新卒
	柳原 祐太 国語 若葉学園(多聞東中学校分校)へ	<ALT>
	西垣 隆史 理科 大阪市へ	サラ・ブラックウェル(アメリカ) 東落合中学校より
	増田 有真 英語 神港橘高校へ	ジニー・リー(アメリカ) 魚崎中学校より
	谷 郁乃 養護 三田市立高平小学校へ	<事務室>
	<ALT>	野中 紀子 臨時事務職員 神港橘高校より
	ザカリー・カラハン 退職 → 慶應義塾湘南藤沢高等部へ	
	マリッサ・キング 御影中学校へ	
<事務室>		
賀集 千尋 臨時職員 科学技術高校へ		
川口 伸秋 再任用職員 退職		

Profile Interview

葺合高校OB・OGで各界、各層で活躍しておられる方々にお聞きしました。

- ① 氏名
- ② 職業
- ③ 卒業年度
- ④ その他
- ⑤ 現在の活動状況
- ⑥ この道に入るきっかけ
- ⑦ この道に入って一番うれしかったこと苦しかったこと
- ⑧ 将来の目標
- ⑨ 葺合時代の一歩の思い出
- ⑩ 筒台会会員に一言

この人に聞く

- ① 竹田 統
(たけだ おさむ)

- ② 一般財団法人住吉学園 理事長

- ③ 昭和47年卒・24回生

- ④ (一財) 住吉学園は、昭和19年に住吉村によって設立されました。当初は、学園という名の通りに学校経営を目的としておりましたが、住吉村が昭和25年に神戸市と合併することを期に村有財産の全てを旧村の発展、旧村民の福祉増進に貢献させることが最も適切であると判断して住吉学園に委譲されました。以後、住吉学園は学校経営と共に旧住吉村の財産の管理や伝統行事など一切を引き受けることになりました。村から引き継いだ土地や財産でしたが、当初は、借地料収入も少なく、非常に苦しい経営を強いられていたようですが、やがて高度経済成長の波に乗り、山麓部分の所有地の開発が一気に進み、貸地権利金及び借地料が莫大に増収になり財政基盤を固めました。その後、基本財産の果実をもって、住吉の発展・住民の福祉増進のために様々な事業を手掛けて来て現在の住吉学園に至っております。

- ⑤ (一財) 住吉学園の理事長として、学園の経営並びに様々な事業に取り組んでいます。又、(学) 住吉学園幼稚園並びに(社) 住吉むつみ保育園の理事長も務め、昨年開業しました(恋野温泉・うはらの湯)の運営会社である(株)うはらの代表者も務めております。

- ⑥ 代々住吉に住んでいて、高校卒業後も住吉から離れることもなく65年間住吉に住み続けています。子供の頃からだんじり・祭りが好きでこれまで祭りの中心メンバーとして活動しています。その縁で地元自治会(吉田地区)の役員として活動していましたが、平成10年に住吉学園の理事を務めていた兄が急死しましたので、その後任として理事に就任したのが住吉学園に入るきっかけです。その後、平成23年から専務理事を務め、平成27年から理事長として現在に至っております。

- ⑦ (一財) 住吉学園の目的に…旧住吉町を中心として、教育・文化・福祉の振興とコミュニティ活動の向上を図り、もって地域社会の健全な



興隆発展に寄与する事とあります。この目的を達成する為に・住吉にある公立の幼稚園・小学校・中学校への教育助成及び高校生・大学生への奨学金の給付。
・旧住吉町内の9つの自治会へ地域振興の為の助成・尚齒会(住吉にお住いの数え歳70歳

以上の方々に記念品を贈り演芸を楽しんで頂く会)の開催・郷土文化(だんじり等)の伝統を守る為の助成等の様々な公益事業が年間を通じてあります。又、記念事業として、平成25年の第100回尚齒会(第1回は明治44年)には、ワールド記念ホールに尚齒会の対象者、約3,000人を送迎も含めて、招待し、石川さゆり・八代亜紀のコンサート等を観覧して頂き喜んでいただきました。平成29年には、『神戸港開港150年記念』の協賛事業として、住吉公園に屋外舞台を設置して、1日目は、荻野目洋子・クレージーケンバンド・島谷ひとみ等、又、2日目は、細川たかし・中村美津子・市川由紀乃・丘みどり等に出演していただき、音楽祭と大盆踊り大会を開催して住吉の住民、約7,000人を招待しました。又、併設会場でグルメコーナーを設置して多くの人々に喜んでいただきました。他に昨年10月には、地域住民の健康増進並びに健康寿命が延びることを目的とした、健康福祉センター【恋野温泉・うはらの湯】と名付けたスーパー銭湯もオープン致しました。さらに住吉の歴史をわかりやすく編纂した『わたしたちの住吉』も発刊しました。この様にいろいろな事業を通じて、地域の皆様に喜んでいただき、住吉に住んで良かったと思っていただけなのが、うれしかったことです。

- ⑧ 今後の住吉学園の事業として

- (1) 東灘区の歴史・文化を伝える為の歴史資料館の建設
- (2) 地域の人々のスポーツ振興のための体育館の建設
- (3) 学園にとっても大事な山である六甲山の再生・活性化についても兵庫県・神戸市と共に取り組んでいます。

これらの地域に根差した事業を通じて、住吉学園の益々の発展と地域コミュニティの充実を図り住んで良かったと思っていただけの街にすること。

- ⑨ 入学してから暫くして、学校内紛争があったことをはじめ、高校生活すべてが思い出です。

又、高校時代の友人は生涯の親友として今も大事にしています。葺合を卒業して本当に良かったと思っています。

- ⑩ 筒台会会員であることに誇りを持ってほしいです。最後に筒台会の役員の皆様には、お忙しい中、いつもお世話していただきありがとうございます。筒台会会員の皆様のご健康とご多幸を祈念いたします。



一般財団法人 住吉学園理事・監事・評議員・職員

第20回
親睦会

Fukiai High School Sports Club
FSC2000

平成31年4月13日(土) 13時よりFSC2000の20周年記念懇親会がバスケットボール部の担当幹事で開催されました。FSC2000は、葺合高校の運動部のOB・OGを中心とした集まりです。野球部、サッカー部、ソフトテニス部、バスケットボール部、陸上部、剣道部、卓球部、バレーボール部、応援団、そして初参加の柔道部の総勢65名にご参加いただき、2000年の発足式を行った生田神社会館にて行いました。



小西 博明 FSC2000 会長



大野 毅 学校長



織戸 新 筒台会会長

20周年ということもあり、初めて学校長にもご参加頂き、現役部員達への応援ということで小西博明会長より寄付金を贈呈致しました。そして食事をしながらの懇親の時間を過ごし、最後は中華式の獅子舞ですごく盛り上がりました。獅子に噛まれると「無病息災 商売繁盛」になると言われているので、皆さんがどんどん噛まれていたことが印象に残っています。

これからも葺合高校の運動部を応援し続けるために、FSC2000が盛り上がり続けるよう皆様のご参加お待ちしております。

次回、第21回はバレーボール部の担当幹事にて行います。



二宮神社

宮司 山西乙平
(昭和31年卒・高8回生)

〒651-0093 神戸市中央区二宮町3丁目1-12
TEL(078)221-4786 FAX(078)261-0275

建築設計・監理 北風建築設計事務所

(S31卒・高8回生) 一級建築士 北風雅頌
(H8卒・高48回生) 一級建築士 北風寛一

〒651-0058 神戸市中央区葺合町馬止1-4
TEL/FAX 221-6485

GROW BIG グロービック株式会社

本社 〒520-0804 大津市本宮1丁目5-33
TEL:077-526-3826 FAX:077-525-3657
神戸支店 〒651-0083 神戸市中央区浜辺通4-1-23
三宮ベンチャービル326号室
TEL:078-200-4822 FAX:078-200-4831

代表取締役 八木 正 (S34卒・高11回生)
取締役神戸支店長 福島 猛 (S34卒・高11回生)

本多しず子 (S37卒・高14回生)



〒650-0013
神戸市中央区花隈町2-17 レスポール花隈1F(市営花隈駐車場西隣)
TEL:078-341-3058 自宅TEL:078-371-1384
携帯:090-8200-0706(本多昭義)



～海の音が聞こえる～

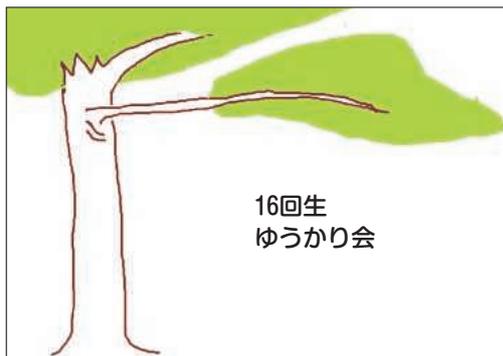
Enriched Salt

(S37卒・高14回生) 小林正世

マルニ株式会社

本社:〒530-0015 大阪市北区中崎西2丁目3番1号
東京(営):〒108-0073 東京都港区三田2丁目14番5号
フロイントウ三田507号
八尾工場:〒581-0038 大阪府八尾市若林町2丁目4番地

URL: <http://www.enrichen.co.jp>



16回生
ゆうかり会

建築物 総合管理

- 清掃管理...日常清掃、定期清掃
- 設備管理...冷暖房空調、電気設備、運転保守管理
- 保安警備...常駐保安、駐車場管理
- 環境衛生管理...空気環境測定、貯水槽清掃、害虫駆除、給排水衛生管清掃、廃棄物処理等

- 環境衛生総合管理業 (兵庫県16総第11号の27)
- 飲料水貯水槽清掃業 (兵庫県10貯第11号の34)
- 建築物ねずみ・こん虫等防除業 (兵庫県10ね第11号の35)
- 警備業 (兵庫県公安委員会認定第66号)
- 医療関連サービスマーク認定 (G(6)-1010280742)

日之出商事株式会社

代表取締役会長 荻本 浩資 (S40卒・高17回生)
〒651-0093 神戸市中央区二宮町2丁目1番14号
TEL:078-231-2511 (代表)
FAX:078-222-3248

FSC2000

(運動部OB・OG会)

(事務局) 〒658-0024
神戸市東灘区魚崎浜町27-21 (三和印刷(株)内)
TEL:078-431-3981

創業昭和30年

お好み焼 えびら

谷口好弘
(S41卒・高18回生)

営業時間/午後5時～翌日午前1時
定休日/日・祝日

〒650-0004 神戸市中央区中山手通1-15-7
東門エースタウン1F
TEL 078-331-0516



Mac

水道施設・土木工事
給排水・衛生設備・不動産

株式会社 エム・エー・シー

代表取締役 不動 暁
(S41卒・高18回生)

〒657-0844 神戸市灘区都通3丁目3番25号
TEL(078)871-1185
FAX(078)871-1043
携帯 090-3675-7546
E-mail:mac1185@mbn.nifty.com



株式会社 東光商會

代表取締役会長

志水 利達 (サッカー一部)
(S39卒・16回生)

本 社

Tel.078-453-2211 Fax.078-453-2171
〒658-0072 神戸市東灘区岡本4丁目4-6
090-3716-9667 <http://toko-syokai.co.jp>
t-shimizu@toko-syokai.co.jp



医療業務支援システムのことなら

株式会社 **レーバ**

代表取締役 **原 勝郎**
(S41卒・高18回生)

〒658-0072 神戸市東灘区岡本2丁目7-14
Tel.078-441-4457 Fax.078-441-4769
E-mail:support@raba.jp <http://www.raba.jp>

無床診療所向け
電子カルテシステム

診療所向け
医事会計システム

調剤薬局向け
業務支援システム



蒼合高校野球部OB・OG会

蒼合高校野球部 OB・OG会の情報を「yahoo! ブログ」「Facebookページ」
及び「筒台会ホームページ」に掲載しております

LINE@



- 「yahoo! ブログ」
パソコン、スマホで「蒼合高校野球部OB・OG会」と検索してください。
- 「Facebookページ」
フェイスブックに登録し、「神戸市立蒼合高校野球部ob・og会」と検索してください。(注)小文字・全角です
- 「筒台会ホームページ」
パソコン、スマホで「筒台会」と検索してください。
「同窓の広場」「野球部OB」に掲載しております

↑
LINE友達登録
からQRコード
を読み込んで
下さい

住まいと電器 (有) サンダイ三太

宅建兵庫県知事(8)第8793号
不動産コンサルティング技能登録
管理業務主任者
2級FP技能士
第1種電気工事士

代表取締役

二葉 薫 秀

MASAYOSHI FUTABA
(S41卒・高18回生) 旧姓 葉 銘桂

〒657-0825
神戸市灘区中原通5丁目1番4号
TEL.078(801)0396
FAX.078(801)0601
E-mail:futaba@sandai.info
携帯.090-6964-0028



<http://tenna.jp>

代表取締役

達 脇 寛

(S44卒・高21回生)

株式会社テンナ

〒651-1233 神戸市北区日の峰3-22-5
TEL/FAX:078-583-9231
Mobile:090-9215-2468
E-mail:shop@10na.jp



“公平無私” 行政書士法人 **きずな グループ**

会 長 **森 本 克 幸** (S43卒・高20回生)
行政書士

財 務 ・ **谷 口 明 彦** (S57卒・高34回生)
経 理 部 長

〒658-0024 神戸市東灘区魚崎浜町27-21 神戸印刷センター本館4F
TEL (078)453-2168 / FAX (078)453-8789 携帯 090-3289-4851
E-mail:k-morimoto@kizuna-group.or.jp

<http://www.kizuna-group.com>

行政書士法人 **きずな 神戸**

本社オフィス TEL.078-453-3322
本社オフィス別館 TEL.078-262-1789
神戸北オフィス TEL.078-453-3477
大阪オフィス TEL.072-812-1011
姫路オフィス TEL.079-231-4131
豊岡オフィス TEL.0796-29-2645

行政書士法人 **きずな 東京**

本社品川オフィス TEL.03-5769-0737
多摩オフィス TEL.042-519-3526

●経営理念●

「人と人との絆を大切に」
全従業員のもの心向の幸福を追求すると同時に
人類社会の進歩発展に貢献する

＜グループ会社＞

セツテソーニ株式会社
人財サービス業・車検案内業 TEL.078-411-1501

株式会社 **アリア物流**
車のワンストップサービス・運輸業 TEL.078-453-8792

株式会社 **アリア**
事務請負業・切手売りさばき業務 TEL.078-453-2168



<http://mint-kobe.jp>

株式会社神戸新聞会館
代表取締役社長
織戸 新
(S44卒・高21回生)

土地・建物の売買から、賃貸マンション運営・管理まで



株式会社 **サンビルダ**
会長 **杉 浩二** (S45卒・高22回生) 取締役 **杉 研輔** (H18卒・高58回生)

TEL (078)231-5550 FAX (078)231-1200
〒651-0068 神戸市中央区旗塚通6-2-2 サンビルダー55ビル



神戸市立葺合高等学校

バスケットボール部OB・OG会
筒籠会

会長 **灘井 寛二** (S46卒・高23回生)

神戸市立葺合高等学校



葺合クラブ
ソフトテニス部OB・OG会



会長 **西川 哲男** (S51卒・高28回生)

作曲・編曲・ヴァイオリン 東京芸術大学大学院作曲科修了
日本作曲家協議会理事 ピティナ正会員 JASRAC会員



東京芸大・音大受験について何でもご相談下さい

大政 直人
(S47卒・高24回生)

〒201-0004 東京都狛江市岩戸北1-1-1-409
M.P. 090-3574-2581 Fax. 03-3480-3419
E-Mail: liebe@mtj.biglobe.ne.jp




神戸で上方落語を聞こう会



しんき けんぞう
代表 **進水 健三** (S47卒・高24回生)

〒652-0803 神戸市兵庫区大開通 8-2-2-409
携 帯:090-3674-8308
E-mail:29shinki@ezweb.ne.jp
パソコン:ken.shinki@nifty.com



サン電子工業株式会社
SUN Electronic Industries Corp.
アルミ電解コンデンサ製造、販売

S47卒・高24回生
山下 純一

本社/大阪府四條畷市岡山東一丁目1番18号 〒575-8585
TEL (072)876-1421 FAX (072)879-9184
E-mail:yam04757@sunelec.co.jp

p: .sunelec.co.jp



一般財団法人 **住吉学園**

たけ だ おさむ
理事長 **竹田 統**
(S47卒・高24回生)

〒658-0051
神戸市東灘区住吉本町3丁目3番4号
TEL (078)841-0034 FAX (078)841-0106



常務取締役
黒田 勇 (S47卒・高24回生)

三和印刷株式会社
〒658-0024 神戸市東灘区魚崎浜町27-21
TEL:078-431-3981 FAX:078-452-0592



BALLER'S
Hoop Factory

株式会社 **オンザコート**
代表取締役 **笹谷 孝男** (S47卒・高24回生)



650-0047 神戸市中央区港島南町5丁目4-8
Tel 078-303-3377 Fax 078-303-3379
URL www.onthecourt.jp

中華菜館 龍郷

RYUKYO

神戸・南京町

〒650-0023

神戸市中央区栄町通1丁目3の16

チャイナコート2F・3F

TEL.078-391-2937

FAX.078-391-2947

営業時間

11:30AM~9:30PM

※ラストオーダー 8:30PM迄

雷 良 士(S44卒・高21回生)

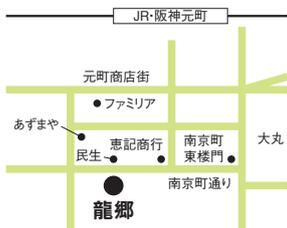
雷 越 威(S47卒・高24回生)

雷 之 瑜(S49卒・高26回生)

本格派中華料理を リーズナブルな価格で

龍郷では御一人様3,400円より
御予約を承っております

- ・飲茶コース
御一人様2,500円(2名より)
- ・南京町コースも御座居ます
御一人様3,400円

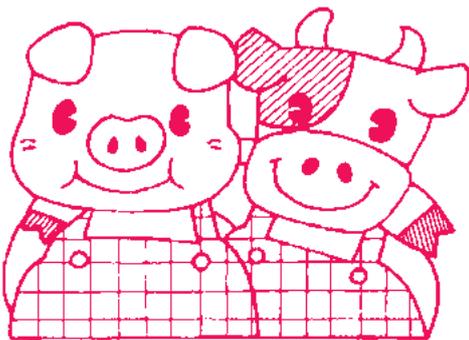


●阪神・JR元町駅から南へ徒歩3分
●南京町東横門(大丸神戸店西側)から西へ50メートル

益生號

エキ セイ ゴウ

特選豚肉
自家製焼豚
各種自家製
デリカ食品



〒650-0023 神戸市中央区栄町通1-3-16 チャイナコート1F
TEL(078)331-5058 FAX(078)392-2983



上田 博司 (S47卒・高24回生)

<営業時間>

月~土 17:30~23:00 (LO 22:30)

定休日 日曜日(祝祭日は営業)

あなたの知らない
「味で選んだ厳選の地酒」

半合:500円~

一合:800円~

TEL:078-335-8868

神戸市中央区中山手通1-5-9
港都会館3F

リース事業部:各種物品賃貸業
インテリア事業部:高級トルコ絨毯他インテリア商品輸入販売業

株式会社 リベロ

代表取締役 田中博士

(S47卒・高24回生)

〒654-0032

神戸市須磨区堀池町2丁目4-12 オープビル

TEL (078)739-3978 FAX (078)739-3982



高合 24 ひろがり有志



Architecture Office
Nobuyuki Maeda

一級建築士

前田 信行

Nobuyuki Maeda

(S. 54 卒・高 31 回生)

前田信行一級建築士事務所

〒657-0822 神戸市灘区畑原通3-8-12-101

TEL:078-881-5640

FAX:078-871-0123

E-mail: maeda-ao@mud.biglobe.ne.jp

「大黒正宗・仙介・旭龍・越乃寒梅・東長・池月・能古見」特約店



増田 精三

(S56卒・高33回生)

〒657-0823 神戸市灘区天城通4-1-7

TEL:078-861-1855 FAX:078-861-1808



JXTGエネルギー株式会社 特約店

西村株式会社

代表取締役社長

田中 孝幸

(S61卒・高38回生)

本社/神戸市中央区雲井通三丁目1番7号 〒651-0096

TEL 078-251-6131 / FAX 078-251-6137

www.nishimura-oil.co.jp

nishimura
SINCE 1892



Shuichi Hayashi

公認会計士
税理士

林 修一

(H元年卒・高41回生)

〒541-0042

大阪市中央区今橋1-7-3 ハヤシビル

tel 06-6202-0366 fax 06-6202-0360

mobile 080-7034-0884

mail s.hayashi@cpa-hayashi.gr.jp

林 公認会計士事務所



ISO 14001:2004
Client Registration No.2004/95
本社・大阪営業所



KITANO GARDEN
北野ガーデン



豊潤な時が始まる・・・

北野坂を登ると、白い外壁が続く、その中に、緑豊かでシックなたたずまいの北野ガーデンがあります。

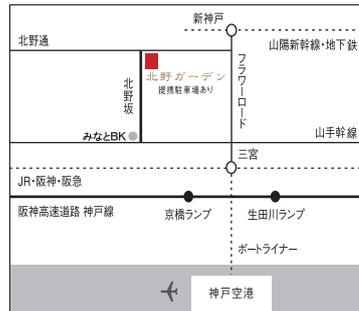
総支配人 篠倉秀明 (S47卒・高24回生)

統括マネージャー 佐藤博至 (H4卒・高44回生)

ご予約・お問い合わせ

078-241-2411

〒650-0002 神戸市中央区北野町 2-8-1
営業時間 / ランチ 11:30-14:00 (ラストオーダー)
ディナー 18:00-20:30 (ラストオーダー)
定休日 / 毎週水曜日
<http://www.kitano-garden.com>



相続・贈与・譲渡・年金・

確定申告などご相談下さい。

無料相談
受付中

予約制

神戸ビズサポート

検索

アイランドセンター駅下車すぐ

神戸市東灘区向洋町中6-9 神戸ファッションマート 4F



神戸ビズサポート総合会計

☎078-959-8374

村松 公人 (昭和56年卒・高33回生)

地元兵庫・神戸の地にバレエ芸術の夢を！

一般社団法人 貞松・浜田バレエ団



「ロミオとジュリエット(全幕)」

9/29(日) 3:30pm

あましんアルカイックホール

「くるみ割り人形(全幕)」

12/21(土) 3:30pm お菓子の国Ver

22(日) 3:30pm お伽の国Ver

神戸文化ホール (大ホール)

「創作リサイタル31」

3/14(土) 2020年 6:00pm

神戸文化ホール (中ホール)

代表 貞松 正一郎 (S57卒・高34回生)

〒657-0822 神戸市灘区畑原通3-6-6
TEL.078-861-2609 FAX.078-801-0308
HP <http://www.sadamatsu-hamada.com>

こう設備設計

電気設備設計・CAD・積算

こう

黄

いりん

偉倫

(H元年卒・高41回生)

〒657-0067 神戸市灘区篠原本町2-4-13
携帯: 090-5891-7322
E-mail: kou30@gaia.eonet.ne.jp



Raffinee【ラフィネ】

神戸灘区の住宅地にある小さな
ネイル&ヘアメイク、着付けのサロンです

こう

黄

たくう

澤宇

〒657-0067 神戸市灘区篠原本町2-4-13
携帯: 090-5901-4363
E-mail: kou30@gaia.eonet.ne.jp
HP: <http://yoyo-nhm.girlly.jp/index.html>

LINE



BUTAMAN SHUMAI GYOUZA

常務取締役
Takashi Andou
安藤 孝志 (H4卒・高44回生)

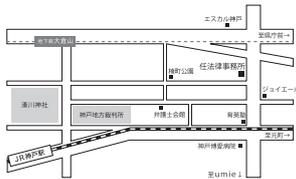
✉ t-andou@ikkanrou.co.jp
☎ 080-4120-0303
📧 takashi.andou
📧 taka_ikkanrou

株式会社三宮一貫樓
〒652-0032 兵庫県神戸市兵庫区荒田町2-16-3
TEL : 078-531-3701 FAX : 078-531-3040
URL : http://www.ikkanrou.co.jp

月日は豚饅の日
ikkanrou
www.ikkanrou.co.jp
いっかんろう 検索

弁護士
任 成樹
(H10年卒・高50回生)

任 法律事務所
〒650-0017 神戸市中央区楠町1丁目14-12
電話(078)362-6886 FAX(050)3153-0886
E-mail : ninseiki@gmail.com
URL : http://nin-law.com/



SALAT
株式会社 サラト

〈業務内容〉
・同窓会、各種団体情報管理及び会員名簿の発行
・同窓会ホームページ作成、運営管理代行
・同窓会プロデュース

本社 / 兵庫県姫路市北条宮の町172 〒670-0948
TEL. 079-284-1380 FAX. 079-224-7746
URL : http://www.salat.co.jp/

東京支社 / 東京都台東区東4-18-7 〒110-0016
シモジビル5F
TEL. 03-3832-6381 FAX. 03-3832-6389



ANA CROWNE PLAZA AN INNHOTEL KOBÉ

アクセス抜群 MICEに最適なホテル

神戸の陸の玄関口「新神戸駅」直結。最大2,500名を収容できる大宴会場「ザ・ボールルーム」、海抜180mからの眺望を存分に満喫いただけるスカイバンケットなど、各種イベントに対応する大・中・小23のスペースをご用意しております。経験豊かなスタッフ、充実のサービスにより、イベントを成功へと導きます。

ANAクラウンプラザホテル神戸
〒650-0002 神戸市中央区北野町1丁目
Tel 078-291-1121 Fax 078-291-1154
anacrowneplaza-kobe.jp



同期会、クラブOB・OG会のご案内

22回生 幹事から(昭和49年卒) 山本 晃

2017年11月、渋野・藤田両先生の参加をいただき、120名弱の同期生が集い半数以上が47年ぶりの22回生全体同窓会からもはや1年以上が過ぎました。

あの会の冒頭「もうこの同窓会で最後」と言ったように思います。ところが、どうも周りからの声を聴くと、次の同窓会の開催を期待している感じです。

あの時冗談半分で言った、「オリンピックイヤーに同窓会をしても……」というのを、皆さん覚えておられるようです。

あの時の開催にあたって招集し、ご協力をいただいた各クラス幹事(9名)は、その後も年に2回ほど、集まり情報交換をしながら連絡を取り合っています。

そして、つい先日(1月)の集まりで、そのオリンピックイヤー同窓会についての話が出ました。

どうも周りからの声次第に大きくなってきている気配。本気で同窓会の開催を計画していく必要が出てきているようです。そこで幹事一同、今年中に本腰を入れて打ち合わせをすることを確認。オリンピックへのカウントダウンも始まっています。

我々も次回の同窓会に向けて、カウントダウンを始めることに決めました。

2020年、秋ごろに実施予定で、順次準備を始めようと思います。卒業してから50年目の節目となる同窓会として、お互いの無事も確認できる会にと願っています。

手を尽くして連絡を取り来てよかったと思える会にいたします。22回生の皆さん、万障繰り合わせてのご参加を期待しています。連絡を受け取ったら、迷わず「参加」にして返送していただきたいというのが幹事一同の願いです。

蒼合クラブ (ソフトテニス部OB・OG会) 総会

開催日 令和元年8月24日(土)
時間は未定

場所 母校
会費 年会費 1,500円
幹事名

会長	西川 哲男	(28回)
副会長 兼 会計	桑田 由美	(32回)
企画事務	田中 孝幸	(38回)
	孝久 美由紀	(39回)
	西村 弥生	(42回)
	成枝 樹史	(51回)
	田島 和人	(58回)
相談役	古川 浩	(18回)
	村田 明	(21回)
	大庭 義弘	(23回)

幹事連絡先
蒼合クラブ事務局
〒658-0045 神戸市東灘区御影石町2丁目14-21
(株)ウイング内 蒼合クラブ
TEL 078-854-2700 FAX 078-854-2702
E-mail:wingco@lime.ocn.ne.jp
(株)ウイング 古川) その他上記役員

特記事項
総会后、現役生と交流戦を予定。正式な案内は、後日致します。

2019年度 筒台会役員(案)

顧問(常任)

10代校長	竹内 静夫
12代校長	絹笠 清二
13代校長	大月 民義
15代校長	小嶋 良平
16代校長	山崎 秀昭
17代校長	油谷 健夫
18代校長	二宮 尊志
19代校長	田中 一好
20代校長	田阪 義英
21代校長	西尾 勝
22代校長	片山 忠政
23代校長	新井 厚也
24代校長	大野 毅(現校長)

相談役(常任)

高8	北風 雅頌
高8	山西 乙平
高11	松宮 功
高16	志水利 達
高18	古川 浩

会 長	高21	織戸 新
副 会 長	高21	達脇 寛
副 会 長	高24	兼氏 敏幸
東京支部長	高24	武山 芳夫
総 務	高22	石谷 健次
	高22	坂本 裕子
	高24	黒田 勇
	高24	進木 健三
	高24	小林 伸子
	高27	坂口 秀昭
	高30	根津 秀子
	高33	遅 秀蘭
	高41	黄 偉倫
会 計	高33	増田 精三
	高38	谷口 昌樹
	高38	田中 孝幸
会 計 監 査	高21	寺内 修
	高33	酒井 洋一
事 務 局	高40	村上ひろ子 (葺合高校)
	高41	辻本 正子 (葺合高校)
	高42	矢部 浩史 (葺合高校)

神戸市立葺合高等学校 筒台会

2019年度 定時総会及び懇親会

日 時 令和元年6月22日(土)
 受 付 13:30~
 定時総会 14:00~(9F リンデン)
 在校生演技 15:00~(10F ザ・ボールルーム(3))
 懇 親 会 16:00~(10F ザ・ボールルーム(3))
 場 所 ANAクラウンプラザホテル神戸

~ 議 事 次 第 ~

1. 開会の辞
2. 会長挨拶
3. 来賓挨拶
4. 議長選出
5. 平成30年度会務報告
6. 第1号議案 平成30年度決算・監査報告
7. 第2号議案 令和元年度役員改選案
8. 第3号議案 令和元年度事業計画案
9. 第4号議案 令和元年度予算案
10. 東京支部活動報告
11. 閉会の辞

~ 在 校 生 演 技 ~

1. 合唱部
2. ダンス部
3. 少林寺拳法部

~ 懇 親 会 ~

1. 開会の辞
2. 第一中学校歌斉唱
3. 会長挨拶
4. 来賓挨拶
5. 母校助成金目録贈呈
6. 乾杯
7. 会食及び歓談
8. 葺合高校校歌斉唱
9. 閉会の辞



2019年度事業計画(案)

1. 会員相互の親睦と交流の促進を図る
 - ①定時総会、懇親会への参加
 - ②同期会、OB・OG会、FSC2000
2. 筒台会報の充実と共にメールマガジンでの配信
3. 母校及び在校生の支援
 - ①創基80周年の支援
 - ②部活動や顕著な文化活動などへの幅広い支援
4. 筒台会ホームページを活用した広報活動
5. 筒台会収支の健全化

◎2018年度 決算報告書◎

◎2019年度 予算(案)◎

◇経常費

(2018年4月1日～2019年3月31日)
単位：円

(2019年4月1日～2020年3月31日)
単位：円

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	8,402,460		
会費	3,830,720	総会費	1,562,902
総会参加費	415,000	会議費	83,020
会報協力金	1,742,000	事業費	2,109,738
(内訳)		(内訳)	
会報収入	1,192,000	管理費	260,064
会報広告料	550,000	国際協力金	200,000
運営協力金	1,223,000	部活動支援金	800,000
雑収入	60,257	卒業記念品	549,674
(内訳)		フェニックス助成金	100,000
バナー広告料	60,000	教育推進費	200,000
受取利息	257		
		通信費	1,320,576
		印刷費	1,045,440
		慶弔費	90,000
		交通費	89,081
		東京支部助成金	300,000
		事務費	9,470
		手数料	65,864
		小計	6,676,091
小計	7,270,977	次年度繰越金	8,997,346
合計	15,673,437	合計	15,673,437

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	8,997,346		
会費	3,900,000	総会費	2,200,000
総会参加費	550,000	会議費	150,000
会報協力金	1,840,000	事業費	2,650,000
(内訳)		(内訳)	
会報収入	1,300,000	管理費	300,000
会報広告料	540,000	国際協力金	200,000
運営協力金	1,300,000	部活動支援金	800,000
雑収入	540,300	卒業記念品	550,000
(内訳)		フェニックス助成金	100,000
バナー広告料	60,000	教育推進費	200,000
受取利息	300	創基80周年記念助成金	500,000
その他	480,000	通信費	1,300,000
		印刷費	1,100,000
		慶弔費	200,000
		交通費	200,000
		東京支部助成金	500,000
		事務費	50,000
		手数料	100,000
		小計	8,450,000
小計	8,130,300	次年度繰越金	8,677,646
合計	17,127,646	合計	17,127,646

次年度繰越金の状況 単位：円

経常通帳	1,137,623
定期預金	2,500,960
郵便貯金	4,639,164
郵便振替	209,599
現金	510,000
合計	8,997,346

◎会計監査報告◎

上記各項目を監査した結果、適正であることを確認します。
平成31年 4月27日

会計監査 寺内 修
会計監査 酒井 洋一

❖ 平成30年度会務報告

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

	出席者数	
1 平成30年4月9日(月) 「入学式」	役員 3名	母校
2 4月12日(木) 第1回役員会及び会計監査 決算報告、事業計画案、予算案	14名	神戸市勤労会館
3 4月19日(木) 役員・幹事総会 前年度決算・監査報告、本年度事業計画 案、予算案、定時総会・懇親会開催案内	顧問 3名 相談役 2名 幹事 10名 役員 16名	神戸市勤労会館
4 5月26日(土) 東京支部総会・懇親会	役員 2名	新宿小田急 ホテル
5 6月9日(土) 菖高祭	役員 3名	母校
6 6月12日(火) 第2回役員会 定時総会・懇親会、役割分担	14名	神戸市勤労会館
7 6月23日(土) 定時総会・懇親会		ANAクラウンブ ラザ神戸
8 7月10日(火) 定時総会・懇親会の総括及び打上げ	14名	

	出席者数	
9 9月19日(水) 第3回役員会 事業計画の具体的な進め方	14名	神戸市勤労会館
10 9月20日(木) 母校体育大会	役員4名	王子スタジアム
11 10月9日(火) 第4回役員会 会員名簿発行の進捗状況	14名	神戸市勤労会館
12 11月13日(火) 第5回役員会 母校在校生支援について	14名	神戸市勤労会館
13 平成31年1月15日(火) 第6回役員会 会員名簿内容チェック	12名	神戸市勤労会館
14 3月12日(火) 第7回役員会 筒台会報寄稿状況	12名	神戸市勤労会館
15 3月16日(土) 会計担当者会議	3名	喫茶アスペン

2019年度 筒台会定時総会・懇親会 母校創基80周年記念協賛のご案内

日時／令和元年6月22日(土)
場所／ANAクラウンプラザホテル神戸
 神戸市中央区北野町1-1
 TEL(078)291-1121(代表)
 ※神戸市営地下鉄「新神戸駅」直結

KOBE



- 内容**
- 受付 13:30～
 - 定時総会 14:00～(9F リンデン)
 - 在校生演技 15:00～(10F ザ・ボールルーム(3))
 - 懇親会 16:00～(10F ザ・ボールルーム(3))
- 会費**
- 神戸市立第一中学校卒業生…………… ご招待
 - 平成26年度以前の卒業生…………… ￥5,000
 - 平成27～29年度卒業生…………… ￥2,000
 - 平成30年度卒業生(平成31年3月卒業生)ご招待



母校の発展・育成の為、筒台会定時総会・懇親会にご学友お誘いあわせの上、ご出席賜りますようお願い申し上げます。
 筒台会会長 織戸 新

多数の方々のご参加をお待ちします。

2019年度 筒台会東京支部総会・懇親会のご案内

日時／2019年6月1日(土)
場所／ハイアット・リージェンシー東京(西新宿)
 地下1階 平安の間



JO KYO

- 内容**
- 受付開始 午後4時
 - 総会・懇親会 午後4時30分～午後7時30分
お楽しみ抽選会を行います。
- 会費**
- 一般男性…………… ￥8,000
 - 一般女性…………… ￥7,000
 - 中学卒業生…………… ご招待
 - 学生2年以上…………… ￥1,000
 - 学生1年生…………… ご招待

皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
 神戸市立第一中学、葺合高校の卒業生で東京近隣に在住の方々にお集まり戴き、上記の通り総会並びに懇親会を開催いたします。是非ご出席を賜り旧交をあたためていただきたく存じます。

筒台会東京支部 支部長 大政 直人

